

「あたらしいまちづくり元年」の今後の進め方

過日行われた地域づくり懇談会等において、町民の皆様と懇談を行い、多くのご意見を頂戴いたしました。新庁舎建設場所についての町の考えを提案いたしましたが、将来のまちの姿や町民の声を反映させるしくみ、まちづくりにおける協働の姿など、町民の皆様との議論がまだまだ足りないとの思いに至り、過去の議決を尊重した上で、昨年の新庁舎建設場所を現庁舎周辺を含めた中で再考することとした時点に立ち戻り、改めて検討を始めることといたしました。

今後につきましては、町民の方々に参画して頂く、「10年後・20年後の会津坂下町を考える会(仮)」での中心市街地の賑わい創出についての検討や、都市マスタープランの議論も開始し、第六代会津坂下町振興計画後期基本計画において描かれる「将来の会津坂下町」のグランドデザインの中で、庁舎の在り方について明らかにしてまいります。

町民の皆様と議会、そして町が一体となって描く「あたらしいまちづくり」が、町民の想いを反映し、やりたい事があふれ、将来にわたり住み続けたいまちの実現につながるよう尽力してまいります。

令和5年6月15日

会津坂下町長 古川 庄平